

市交際費の支出状況

平成31年1月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	5,000
	累計	48	185,850
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	2	20,000
	累計	37	244,800
賛助	今月分	1	4,500
	累計	4	20,952
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	3	9,656
	累計	16	105,619
会費	今月分	9	20,000
	累計	41	164,500
その他	今月分	0	0
	累計	2	7,200
合計	今月分	16	59,156
	累計	148	728,921

◎くわしくは市のホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

「出会いの中で」

春は出会いと別れの季節です。慣れ親しんだ町を離れて、新しい場所で生活を始める人もいらっしやるのではないのでしょうか。そこで出会う人たちは、あなたにとって何を教えてくれる人なのでしょう。

近所のおじさん、おばさん、子どもたち、先生、友だち、職場の仲間。どの人たちも大切です。しかし、いつも自分にとって良い人ばかりと出会うわけではありません。中には、価値観の違いから喧嘩して、二度と会いたくないと思った人もいます。しかし、心が合わなくていつの間にか離れていった人もいるのではないのでしょうか。

tomonikiuru

社会教育指導員 野中久美子

人は、私が5歳の時に出会った幼稚園の先生です。優しく、時々厳しくて。先生が大好きで幼稚園に通っていた日々が懐かしく思い出されます。

その先生から教えてもらった言葉が「自分のことばかりではなく、他人のことも敬いなさい」でした。5歳の私には、その言葉の意味はあまりよく理解はできませんでしたが、繰り返し口にしていたのを覚えています。

あの時先生は、どんな気持ちでこの言葉を教えてくださったのか「人権」と向き合う中で、その言葉を受け止めることができました。先生からいただいたこの言葉を、今度は、私が誰かの心に残せたいと思います。

Message for citizen



市長「コラム」



「ナニコレ珍百景」。全国の珍しい光景（珍衝撃映像）を紹介し、出演者の厳正な審査で珍百景認定するテレビ番組です。

その珍百景に多久市が認定されました。内容は「論語を放送するまち」。市内の皆様にはごく普通の夕方の帰宅前放送で、「今月の論語」紹介と「大人の皆さんは子どもたちを見守って下さい」が取材のきっかけです。

でも取材班は「本当に皆が論語を知っているのだろうか」と思われたでしょう、街行く人をつかまえインタビューされたのです。市長としてもドキドキ注目です。多久高校の3人の生徒に「論語を知っていますか」と質問が向けられると「もちろん」の反応。取材班が論語カルタ教本を手に質問すると全て完璧回答。スゴイ。子どもたちにも質問されましたが、日頃から論語カルタに親しみ、難無く軽快に正解回答。居酒屋のお客さ

ナニコレ珍百景に多久市

市長 横尾 俊彦

んにも質問。時事問題にやや難あつたものの、論語の質問になると全問正解。しかも「論語を知っているのって普通のことですよ」の表情。もちろん、論語カルタ大会も紹介され、これは見事と珍百景認定を達成。まさに全国版PRになりました。

話はこれで終わりません。

ある視聴者がTV局に「やらせ番組は問題」と電話され、さらに市役所に電話をされたのです。対応した職員は、多久市が論語カルタに取り組む理由や実践、多久市と多久聖廟と孔子の御縁などを説明したのです。すると「わかりました、素晴らしい。頑張ってください」と逆に評価と激励を頂いたのです。これもまた論語が結ぶ御縁です。

子どもたちはじめ、市民の皆さんが積み上げられる努力の結晶。さらに発信していきます。

そして受験シーズン。体調調整、自分を信じ、頑張れ受験生。